

三宅島研修親睦旅行



今泉 清隆

去る7月3日～5日、東京体育館、東京都体育協会との共催で、「平成27年度東京都ダンススポーツ交流会 in 三宅島」を実施。三宅村の教育委員会、体育協会、観光協会のご協力を得て有意義で楽しいダンス交流会を開催することが出来ました。

3日22時30分竹島栈橋を「橘丸」で出航、4日5時三宅島に到着、仮眠をとり午後から三宅島コミュニケーションセンターにて交流会、開会式では並木東京体育館兼体育協会理事長様他のご挨拶を頂きました。

続いて講習会、居樹会長が講師を務め、三宅島の

方々も一緒にマンボの講習会を受講されました。島村三宅島教育長様をはじめ皆さん熱心に練習をした後、ダンスパーティーに移り、優雅に踊り続けました。

親睦会は阿古体育館に移動し、三宅島ならではの食事を頂き、郷土芸能「獅子舞」のご披露を見て感動を致しました。その後舞台では島村教育長様が先陣をきり、先程習ったマンボを笑顔で踊り最高に盛り上がり、楽しい懇親の場となりました。

5日はガイドさんの案内でバス4台に分かれ島内観光。噴火の跡を見、凄まじさを感じました。あいにくの雨

で美景は見る事ができませんでした。20時30分無事竹島栈橋帰着。

三宅島の皆様、参加された皆様、有難うございました。

(参加者の後日談 三宅島に行ったのに「お刺身」が食べられなかったことだけが残念！あいにくの時化でした。名物クサヤや夜釣りのイカを提供くださった民宿もあったそうです。)



三宅村教育長 島村 幸明 様



このたびは、東京都ダンススポーツ連盟の皆様にご来島いただきありがとうございました。初めてのダンス交流会開催のため、スタッフ一同右往左往するばかりでしたが、皆様の華やかな姿に圧倒されました。また、講習会では三宅島内からも昭和の紳士淑女が多数参加して華やかに盛り上がりました。三宅島に灯ったダンススポーツの灯を大切にしていきたいと思っております。

三宅島体育協会 会長 長谷川 一也 様



帰島10周年という節目の年に、三宅島に東京都ダンススポーツ連盟の皆様をお迎えできたことは大変意義深いことです。三宅島に新たにダンス

スポーツの風が吹き始めました。

スポーツを通しての交流で絆が育まれていく中で、島民の誰もが復興を確信して前に進んで行くことができます。御来島ありがとうございました。



*三宅島全島と村鳥アカコッコの写真は、三宅村のご厚意で借用、転載しました。

東京都民生涯スポーツ大会

実行委員長 則内 慶彦



今年の大会は、昨年度の34チームを上回るこれまでで最多の35区市のチームの皆様に参加していただき、又フォーメーションには杉並区と北区の皆様に出場していただきました。開会式が終わって、選手が各区市の陣地に戻るや否や其処彼処から関の声(そこのかた)が沸き上がり、気分が最高潮に足したなかで競技が開始されました。熱戦の結果、江戸川区が優勝、3連覇を遂げられ幕を閉じました。最後に、大会役員や多くの方々のご協力に感謝申し上げます。

- 優秀賞
- 優勝 江戸川区
- 準優勝 新宿区
- 第3位 大田区
- 第4位 世田谷区
- 第5位 稲城市
- 第6位 葛飾区
- 同6位 小平市
- 第8位 品川区



団体戦優勝 江戸川区 都民生涯スポーツ大会3連覇です!!

人選にも苦労しましたが、全員一致団結して優勝という快挙を達成しました。しかしながら、今回の優勝までには色々なハプニングがありました。まずトップバッターのシニアⅢのリーダーが準備運動のラジオ体操で足がつかってしまったんで…！幸い今回初めて参加したD級のパートナーが若くてきれいな整体の先生だったのです。1次予選を無事踊り終わり、「おかげで助かりました。」と言っているところへ今度は2級ラテンのリーダーが1次予選を終えたところで、満面しかめっ面で帰って来て「もうだめだ、両足がつかってしまった」との事。早速その先生が手当てをしてくれたのですが、皆に「さては自分も手当てしてほしいくて、わざとつたな…？」とからかわれながらも何とか準決勝、決勝へと進み、4位という好成績をあげました。

この二人の死にもものぐるいの頑張り、整体の先生が居なかったら、今回の優勝は無かったと思います。祝勝会ではこの話をネタに大いに盛り上がった事は言うまでもありません。

江戸川区監督 桑田 義孝



団体戦準優勝 新宿区



杉並区
ファーストステップ
「今年も一致団結！
失敗したらとりあえず笑顔！」



団体戦3位 大田区



北区
ひよこのぴーちゃんず
2015
「初心者なのに今回は
パンにも挑戦！」



かがやいていますね

平成27年度都民生涯スポーツ大会
シルバーⅡラテン 3位入賞

山崎 泰男・鈴木喜美江(荒川区)

準決勝戦も終わり、荒川区の仲間と談笑していた時に「今日はとても輝いていますね!」と声をかけていただきました。今回、初めて団体戦に競技選手として参加して感じたことは、「個人戦」とはまた違う「一体感」でした。わくわく、ドキドキ感を共有して、仲間と一緒に頑張る。最高でした。応援合戦も凄くヒートアップしていて楽しかったです。





初めに、中央区ダンススポーツ連盟が発足した経緯を紹介したいと思います。平成9年に、有志6名が集まり、連盟発足について相談しました。

そして、中央区内の10数サークルに出向き、連盟の説明をして、6団体の加盟を得て「中央区ダンススポーツ連盟」が発足しました。平成10年夏より、阪本小学校を拠点に活動を開始しました。当初は5名で自主練習をしていましたが、メンバーがふえてきたので、翌11年4月より、中央区の教室からプロを講師として招き、現在に至ります。

今では、練習会への参加はいつも25人前後集まります。そして、毎週水曜日、茅場町駅の近くにある阪本小学校で、夜7時から8時に練習会をしています。八丁堀にある小川純ダンススクールから、現役プロの講師を招いて、スタンダードとラテンを30分ずつレッスンします。その前後30分は、自主練習の時間となっています。それから、毎年9月頃、月島社会教育会館で中央ブロックパーティーを開催しています。内容はダンスタイムの他、ゲーム、抽選会、ミキシング、トライアルなどです。美味しいサンド

イッチとお茶付きで千円です。東京都ダンススポーツ連盟のホームページをチェックして、是非次回は参加されてはいかがでしょうか。その他の活動としては、生涯スポーツ大会への参加、春と秋のダンスフェスティバル in 東京や、東京インター、三笠宮杯に役員として協力をしています。

6月に行われる東京都の団体戦に出場する選手を集めることが、今後の課題です。他区市の連盟の方は、どのように在住、勤務の選手とコンタクトをとっているのか、教えて頂きたいとも思っています。この、春夏秋冬を読んでいる中央区民か、中央区に在勤の選手の方がいらっしゃいましたら、中央区ダンススポーツ連盟までご連絡いただけたらと、この場をお借りして、お願いいたします。

中央区ダンススポーツ連盟
近藤 智子



羽村市ダンススポーツ連盟は、現会長秋山幹男氏と伊藤喜春氏を中心とした諸氏により平成4年3月9日羽村市アマチュアダンス協会として結成され、ごく小人数による手探り、手作り活動からスタートしました。

爾後二十余年間にわたり東京都ダンススポーツ連盟地域会員として、都民大会を初め、市町村体育大会、市総合体育大会、各種競技会、ジュニア講習会、技術認定会の開催など、各方面においてダンススポーツの健全な発展普及に努めてまいりました。

また、組織としても、日本のアマチュアダンス界における幾多の変遷に応じ、平成12年5月に羽村市体育協会に加盟、平成17年4月に、ダンススポーツ連盟に改称しています。

この間、第45回東京都市町村体育総合体育大会ダンススポーツの部門で優勝し、会員数も200名近くを数え

るに至りました。

しかしながら、近年は御多分に漏れず会員の高齢化に伴う会員数の減少という問題に直面しています。全国的な現象としての高齢化の波には逆らいきれずにいるものの、年齢に応じて楽しめるダンススポーツは高齢化現象の中にあってもその魅力を増すものと信じ、今後とも健康的で明るい生涯スポーツとしてのダンススポーツの普及を通じて、市民の体育の向上、健康の増進、併せて社会福祉活動に努めてまいります。

(写真は平成27年7月28・29日に開催されたジュニアダンス講習会。講師は田島正浩先生)

羽村市ダンススポーツ連盟
中溝 正治



第48回東京都市町村総合体育大会

7月19日(日) 西東京市(きらっと)

第48回東京都

市町村総合体育大会は、7月19日西東京市で開催されました。ダンススポーツが市町村総体の正式種目に採用されたのは比較的最近のことですが、10数年前に保谷市(当時)で最初の大会が開催されました。

心配された台風の影響も無く、会場時間前までにはすでに大半のチームが集合し、本大会に臨む意気込みが感じられました。前日の監督会議での打ち合わせに従い、参加20チーム約240名の選手が混乱なく控え室に入り、また会場が狭く危惧された団体の写真撮影も広報カメラマンの手際よい指示の下に競技開始前には全て終了し、タイムテーブル通りに開会式に入ることが出来ました。各チームが円陣を組んで気合を入れるなど、場内の雰囲気も一段と高揚した中で、いよいよ競技が開催されました。予選、リダンス、準決勝と順調に進み、大声援を背にフロアでは気力を込めて踊る姿は実に感動的でした。

実行委員長
(西東京市ダンススポーツ協会 会長)
茂木 公靖

大歓声の中、決勝8チームが最後の踊りを終えて、大会は無事終了しました。競技結果は掲載の通りです。大会運営にあたりご協力を頂いた東京都ダンススポーツ連盟、そして準備に携わってきた多くの役員の方々には心から御礼申し上げます。応援、多くの観戦者の皆さん、ありがとうございました。

- 優勝 八王子市
- 準優勝 立川市
- 第3位 調布市
- 第4位 狛江市
- 第5位 稲城市
- 第6位 日野市
- 第7位 武蔵野市
- 第8位 小平市



団体戦優勝 **八王子市**

7月19日、西東京市で開催された団体戦(1チーム6区分)では、各市から20チームの選手が日頃の技量を発揮し、ハイレベルの大会となりました。結果、私達八王子市が優勝することが出来ました。各選手の練習成果を発揮した結果の評価と確信しました。この確信を持って、これからも生涯現役の気構えで技術の向上に努めることを選手一同誓い合いました。

八王子市監督 斉藤 保



団体戦準優勝 **立川市**



団体戦3位 **調布市**

7月19日(日) 藤沢市(秩父宮記念体育館)

第10回 オールジャパン・ジュニアダンススポーツカップ2015

7月19日藤沢市で開催された同大会に、全国からエントリー数670組を超えるジュニア選手が集まりました。ユース、ジュニア、ジュブナイル区分に加えて、女子高校生組から小学生の学年別戦、ソロまで多彩な競技。東京都の選手は、ユースで菅原・チェチェル組がスタンダード3位、ラテン4位の活躍。激戦のジュニア・スタンダードでは萩原組が6位と健闘、小学生4~6年生ラテンで牧野・野本組優勝。ソロ競技(ワルツ、サンバ)も大盛況。次回も応援しています!写真取材に協力いただきありがとうございました。(ジュニア育成部/広報部)



JDSF 東京掲示板

平成27年

- 10/10 ⑤ ダンススポーツフェスティバル in 東京 2015
- 10/11 ⑤ 第35回三笠宮杯全日本DS選手権
場 所: 東京体育館
- 10/18 ⑤ 第28回ねりんピック
場 所: 山口県光市総合体育館
- 11/1 ⑤ 関東甲信越ブロック大会
場 所: 長野県ホワイトリング
- 11/8 ⑤ 第23回都道府県対抗全国DS大会
場 所: 和歌山県ビッグウェーブ
- 11/8 ⑤ 第30回国民文化祭
場 所: 鹿児島県総合体育館

メディア・クリップ

- 7月「東京・下町 男と女のダンスホール」NHK総合「ドキュメント72時間」特集(7月17日放映)。「大人の社交場」に集う人々、それぞれの熱い想いを語る。http://www4.nhk.or.jp/72hours/x/2015-07-17/21/12902/1199102/
- 8月「『社交ダンス甲子園』で主役に躍り出た高校1年生の天才ダンサー」『週刊文芸』2015年8月27日号(8月19日発売、文藝春秋)「Catch Up」に藤井・吉川組が掲載された。「好奇心は年をとらない」宝くじTVCM社会貢献「生涯学習支援—ダンス篇」http://www.takarakuji-official.jp/entertainment/tvcm/index.html
- 9月「天国にいるような幸せ」ミュージカル「トップ・ハット」ロンドン版来日公演が、9月30日~10月12日東京・渋谷[会員特別優待]、10月16日~25日大阪・梅田で行われる。

発行 平成27年10月1日
 発行人 小林 克実(理事長)
 編集長 山下 りえ子(広報部長)
 企画 広報部

発行所 東京都ダンススポーツ連盟
 住所 〒161-0031 東京都新宿区西落合1-28-14 榎原ビル1F
 TEL 03(6908)3412 FAX 03(6908)3420
 HP(新) <http://tokyo.jdsf.or.jp/>
 (連盟HPのURLを10月1日から変更します。春夏秋冬掲載中)